シミになる「黄砂」や「花粉」から車を守るキーパーコーティング

花粉や黄砂は車が汚れるだけではありません。
塗装にダメージを与え美観をそこないます。
早めのコーティングを施工することで
花粉・黄砂が着付しにくく手早くキレイになります。

塗装をいためる「花粉」のこびりつき

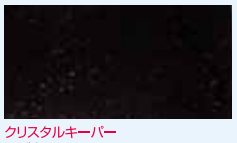
花粉がこびりつくと、洗車をしてもベターっと残って簡単には落ちません。花粉の種類によってその成分が違うようですが、一般的に、ある種のペクチンは食用の「増粘剤」として使われているほどベトベトしているもので、洗車だけでなかなか取れない原因となっています。コーティング、特に無機質のボディガラスコーティングは花粉のこびりつきを防ぎます。

黄砂による「水シミ」の防止にも効果を発揮

雨に混じった黄砂は、雨粒の中に溶け出して、ミネラル分の多い水になります。そのまま蒸発すると、自動車の塗装上に「水シミ」を発生させます。

ボディガラスコーティングの宿命「水シミ」問題を根本的解決！
他社ボディガラスコーティングとの水シミ固着 比較

一般的なボディガラスコーティング
たくさんの水シミがこびりついている。



クリスタルキーパー
ほぼ水シミはついていない。

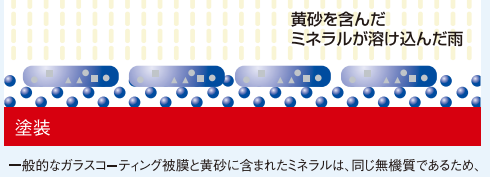
キーパーコーティングなら「黄砂」や「花粉」が乗る絶対量が減る

次の実験車の写真をご覧ください。キーパーコーティングでは日々いろいろな実験をしています。コーティングの性能を評価するために実験された車を日常的に使用し、その変化の記録をとっています。その1台なのですが、他社コーティング施工部分と比較して圧倒的に砂汚れが乗っている量が少ないのです。キーパーコーティングを施工すると黄砂や花粉が乗る絶対量が減ります。「そもそも」ボディに黄砂が乗る絶対量が少ないので、黄砂による「水シミ」の発生を防ぐのです。

キーパーコーティングはさらに水シミの固着を防ぐ

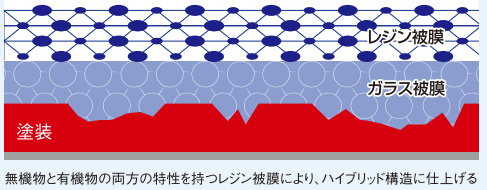
一般的なガラスコーティングはミネラルと同じ無機質なので一体化して水シミが固着してしまいます。しかしキーパーコーティングは独自のシステム（特許公開中）で、「水シミ」を根本的に解決。ハイブリッド構造により、ガラス被膜とレジン被膜で、水に含まれたミネラルが水シミとなって固着することを根本的に防ぐことができます。

●一般的（ポリシラザン系）なボディガラスコーティング



一般的なガラスコーティング被膜と黄砂に含まれたミネラルは、同じ無機質であるため、強固に結合し水シミとなる。

●例えばクリスタルキーパーなら…



無機物と有機物の両方の特性を持つレジン被膜により、ハイブリッド構造に仕上げることで、ガラス被膜の深いツヤと塗装を守り、水シミを固着させない。

黄砂対策はキーパーコーティングで！（昨年の黄砂の季節の「KeePer LABO」ブログより）

2011年3月3日（木）「黄砂の汚れ」（松山店）

愛媛県松山市では昨日、雨とひょうが降り、
黄砂混じりで 皆さんの愛車は汚れませんでしたか?

でもこの車は当店のコーティングを施工しているので
水洗いで、バッチリ綺麗になりました!
この仕上がりを見たお客様は…

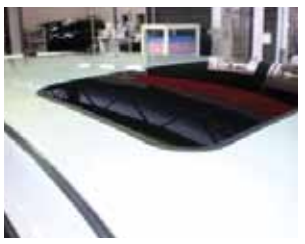
お客様「うわー。綺麗!ここでコーティングした車?」
スタッフ「当店のクリスタルキーパー施工車です!」
お客様「ここのコーティングしたら水洗いだけでこんなに綺麗になるんだ! ^ ^」
と言っていただけました♪
是非、キーパーコーティングを1度施工してみませんか★

2011年05月05日（木）「黄砂の汚れ」純水手洗い洗車（中川店）

最近の黄砂はヒドイですね。

こんな天気で雨がパラっと降った日にゃ、
一発で車が大変な事に!

この前の火曜日の雨は特にヒドかったです。
洗車したばっかりだったのに（ガックリ）



フロントガラスは前が見えないくらいに。
運転に支障を来しますよ。これは。
クリスタルキーパーを施工して守ります。

ふう、これでスッキリしました。
雨さん。降るならもっとドバーっと降って下さい。

2011年05月18日（水）「シミになる黄砂からお車をお守りいたします!」（一宮店）

連日降り注いでいる黄砂!

窓にも!!

ボンネットにも!

もちろん屋根にも!

フロントバンパーにも!!
リアバンパーにも!!
シミになってしまう黄砂からお車を守る!

ボディガラスコーティングはぜひ私たちキーパーラボへお任せください!!

花粉・黄砂の季節の販促ツール（卓上POP）が無料でダウンロードできます。

花粉や黄砂が水シミを発生させる仕組みとともに、
クリスタルキーパー・ダイヤモンドキーパーがこの水シミ問題を解決することを
詳しく解説しています。ぜひダウンロードして販売促進に活用してください。

ダウンロード先 http://www.keeperdownload.com/ ▶▶▶